

グランシップ ふじのくに文化情報フォーラム2018



15 tables which form the future

未来をつくる 15のテーブル

【 今回も“文化”を囲み、対話から、
気づきや人と人とのつながりが生まれます。 】

入場無料
事前申込制

”文化“に関わる人、関わりたい人集まれ!

1. 基調講演 13:00~

「参加者主体の交流の場の創造
—アイデアを形にするために—」

講師:山浦 晴男 氏(情報工房代表)



アイデアを形とするための手法の、いろいろの“い”をみんなで
教わりましょう!第2部の対話プログラムで、あなたもすぐに実
践できるかもしれません。また、講師がこれまでに関わった様々
な実践事例もご紹介いただきます。

2. 対話プログラム 14:15~

イントロダクション ふじのくに文化情報センターの機能を知ろう!
ふじのくに文化情報センター センター長 平野雅彦

第1部 未来をつくる15のテーブル

しずおかで文化活動に向き合う15人を軸に“思い”
やそのストーリーをテーブルで共有し、悩みや課題、
気になること、やりたいこと、一緒にできること、アイ
デアを対話を通じて未来をつくるテーブルにのせて
みませんか?

第2部 16:30~ フリーセッション

同じテーブルにつかなかった方とも
この時間でつながろう!

交流会 17:30~ 会費制 3,000円

場所: グランシップ1階レストラン&カフェ グランテラス
希望者のみ ※お申込時にお知らせください。

プログラムの詳しい内容や、各テーブルの情報は、ふじのくに文化情報センター Facebookで公開!

お問合せ・お申込

電話またはグランシップホームページ専用申込フォームからお申込みください。

グランシップチケットセンター TEL. 054-289-9000 (営業時間10:00~18:30) <http://www.granship.or.jp/>



2018年 **3月10日** 13:00~ **グランシップ11階 会議ホール・風** (JR東静岡駅南口隣接)

“文化”に関わる人、関わりたい人集まれ!

グランシップ ふじのくに文化情報フォーラム2018 未来をつくる 15のテーブル

15 tables which form the future

テーブルリーダープロフィール



丁子屋14代目 静岡市

柴山 広行

1978年生まれ、3児の父。常葉橋高校卒業後、大阪桃山学院大学入学、大阪和太鼓グループ「打打打団」入団、2006年 丁子屋入社。丸子せんねんマルシェ実行委員長、認定NPO法人丸子まちづくり協議会所属。



富士の山ビエンナーレ 実行委員長
株式会社ヤツクラ 代表取締役 富士市

谷津倉 龍三

富士の山ビエンナーレは、2013年9月準備委員会、12月実行委員会設立。2014年第1回、2016年「時の響きあひから今を考える」をテーマに第2回を開催。2018年10/27～11/25に第3回の開催が決定。



かけがわ茶エンナーレ 原田・原泉エリア
コーディネーター兼デザイナー ventana 代表 掛川市

羽鳥 祐子

群馬県高崎市出身。中南米滞後、NPOに所属し都立公園の現場にてイベント企画運営・デザイン制作を行う。2015年人と自然を繋げるventanaを立ち上げデザイナーとして独立。2016年掛川市へ移住。



シニアダンスカンパニー“恋するシニア”
市民ダンスチーム“駿町HAPPY舞踊団”プロデューサー
静岡コミュニティダンスプロジェクト実行委員会(SCDP) メンバー 静岡市

野沢 夕紀子

(公財)静岡市文化振興財団職員として、静岡市民文化会館などでダンスプロジェクトの企画制作に携わる。個人としても、踊ること、作品を作ること、企画制作・プロデュースなど何でもやる人。



野外保育ゆたか 代表 静岡市

京井 麻由

子育て中に森のようちえんを知る。育児用品メーカー勤務、NPO運営、環境教育等に携わった後、2015年日本平で野外保育ゆたかを開園。人間本来の子育て、生活文化の原点を考え日々こどもと関わる。



第4回ささま国際陶芸祭 事務局長 島田市

道川 綿未

2011年より2年に一度島田市笹間地区で開催されているささま国際陶芸祭の事務局長として企画・運営に参画。その他アーティストインレジデンスやワークショップの企画等も行う。



BACCO Design 函南町

松下 理恵子

函南町に居を移して早13年。デザインという仕事を通して、たくさん地域の宝に出会いました。まだまだ埋もれる宝を探しながら日々活動中。



基調講演 講師

山浦 晴男(やまうらはるお)

1948年長野県生まれ。中央大学卒。文化人類学者川喜田二郎氏のもとでKJ法の研究と普及に20年間従事。その後情報工房を設立、企業・行政・医療機関の人材育成や組織活性化、地域再生支援に携わる。現在、情報工房代表、著書に「地域再生入門 寄りあいワークショップの力」(ちくま新書、2015)、「住民・行政・NPO協働で進める 最新 地域 再生マニュアル」(朝日新聞出版、2010)、「質的統合入門 考え方と手順」(医学書院、2012)など。



混流温泉(株) 代表取締役
海辺のあたまマルシェ 事務局長 熱海市

戸井田 雄

1983年神奈川県横須賀生まれ。現代美術の作家として熱海に移住し、現在はリノベーションまちづくりやイベント企画などにも関わり、作家が作りながら暮らせる環境と在り方を模索中。



松坂屋静岡店 装飾・デジタル担当 静岡市

木庭 英之

松坂屋名古屋店にて婦人服、広告、装飾、外商などを担当した後、大丸松坂屋百貨店本社では装飾担当として全社プロモーションに関わる。現在は松坂屋静岡店で装飾とデジタルを担当。



アートマネージャー
三島の文化応援プロジェクト・Scale Laboratory メンバー 三島市

住 麻紀

元佐野美術館学芸員。専門は日本刀。芸術、工芸、デザイン、編集、情報発信をキーワードとして、三島を中心に生活と文化を結びつける活動を行なっている。



アートワーク三島人 三島市

坂田 芳乃

静岡県職員OB。2011年、静岡県立美術館でキッズアートプロジェクトしずおかを立ち上げ、子どもに美術館への関心を深めるよう努めた。現在、地元三島でアーティストの力を街づくりに活かす接点を模索中。



特定非営利活動法人
音楽の架け橋 メセナ静岡 静岡市

高橋 晃一郎

1962年東京生まれ。2008年より特定非営利活動法人音楽の架け橋メセナ静岡事務局にて、音楽家と市民、企業とをつないで、音楽活動と市民活動の融合をめざして活動中。コンサートの主催、及び共催と協力を行う。



金子敦史建築計画工房 代表
「一坪のお茶席」プロデューサー 浜松市

金子 敦史

東京・ウィーンで建築を学び、2012年、金子敦史建築計画工房を開設。日常と地域の持続的で新しい空間構築(建築設計)を信条に、家具やランドスケープ、まちづくり企画など、幅広い分野で建築的思考を展開。



フリーランス(コミュニティデザイナー)
東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科4年 浜松市

牧野 秀紀

地域の課題を住民自身が発見し、解決していけるようデザインの力で支援していく「コミュニティデザイン」をふるさとである静岡県で実践中。今春からは高知県佐川町に拠点を移し、ふるさとを元気にするための修行を積む。



一乗寺 住職(洞慶院 執事) 静岡市

丹羽 崇元

1984年、静岡生まれ。僧侶、絵師。大学卒業後、曹洞宗の大本山永平寺へ入山。約3年半の修行を経て禅僧となる。下山後、福井から静岡まで徒歩で帰山。人との交流を通して「真の豊かさ」や「心の平穩」の在り方を模索中。